



男女共同参画推進室ニュースレター

# olive・heart

## 男女共同参画推進室 着任挨拶

### コーディネーター 竹田 香織

こんにちは。5月より当推進室にコーディネーターとして着任しました竹田香織です。専門は政治学で、大学院在学中より、女性の政治参加やセクシュアル・マイノリティの権利実現といったテーマについて研究を行ってきました。また、国際会議や内閣府実施の調査などにも参加し、男女共同参画の様子を大学の内外から学んできました。

男女共同参画の実践は、制度的な整備を中心に様々な取り組みがなされているものの、まだ十分でない部分や、いったん作られた制度も、その後うまく機能しているかどうかなど、定期的なチェックやメンテナンスを必要とします。

香川大学として、地域との連携を通じた男女共同参画社会の実現や、ジェンダー・ダイバーシティを尊重できる社会を目指す上で、環境作りや意識の醸成等、取り組むべき課題はたくさんあるのが現状です。

まずは、香川大学が、性別を問わず働きやすく、そして学びやすい大学であるように、推進室にできることを精いっぱい努めてまいりたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。



### 事務補佐員 妹尾 悠香理

6月より事務補佐員として着任いたしました、妹尾と申します。男女共同参画に関わるお仕事はこれが初めてなので、毎日いろいろな発見があります。少しでも皆さんのお役に立てるよう頑張ります。



#### 目次:

男女共同参画推進室 着任挨拶	1
認知症ケアシンポジウム開催報告	2
ハラスメント講座開催報告、国際論文投稿セミナー開催報告	3
平成27年度男女共同参画推進室室員のご紹介	4
女性研究者活躍推進ポータルサイト・香大っこサポーター説明会のご案内	5
平成27年度男女共同参画推進室室員の紹介	6

## 報告 2015.2.10 認知症ケアシンポジウムを開催しました

日時：平成27年2月10日（火） 16:00～18:30

会場：香川大学工学部6号棟2階6201室

参加人数：54名



群馬大学 長安めぐみ 先生



香川大学 森崇洋 先生



香川県健康福祉部 川崎崇司 氏

2月10日（火）香川大学工学部において、「公開シンポジウム2015～認知症の理解と効果的な対応～」と題して、基調講演講師に、群馬大学男女共同参画推進室コーディネーターの長安めぐみ先生、パネリストに、香川大学医学部附属病院精神科神経科医師・助教の森崇洋先生、香川県健康福祉部長寿社会対策課計画推進グループ主任の川崎崇司様をお招きし、認知症ケアシンポジウムを開催しました。



### 企画者感想

世帯主が65歳以上の単独世帯及び夫婦のみの世帯が23%を越え増加する現状において、介護の問題は地域全体で取り組む必要のある大きな問題である。特に、65歳以上の高齢者の4人に1人は認知症かその予備軍であるというショッキングな厚生労働省研究班の推計結果の紹介があり、認知症に対する理解を深めるとともにその予防に本気になって取り組むことが喫緊の課題であることが良く理解できた。育児だけでなく認知症を含めた介護に対しても学生ボランティアの養成が強く望まれていること、また、認知症ケアに関する研究を行っている工学部研究者の紹介もあり、大学が予防も含めた認知症に対する教育と研究を積極的に進めなければならないことを痛感したシンポジウムであった。（男女共同参画推進室副室長 石井明）

パネルディスカッションのフロアとの意見交換では、会場の方々からの質問にお答えする形式で進めました。参加者の中には、実際に両親の介護で悩んでおられ、もっと良い対応はないかと考える方々がおられました。介護員の医療行為の制限、薬効や最新の治療薬などの質問がありました。また、受診に向ける際には、疾患の特徴を確認しながら効果的な方法をご案内しました。認知症の方を「できない」とみるのではなく、個別の対応方法を適用する効果についてお伝えできたのではないかと思います。介護のただ中にある教員や役職者の介護苦勞話も共有できました。いくらかでも「分かち合う」慰めを感じた貴重な時間でした。（男女共同参画推進室副室長 清水裕子）

### 認知症サポーターの目印 「オレンジリング」



認知症サポーターは、認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者として日常の中での支援をして頂く方です。

「認知症サポーター養成講座」を受講したサポーターには、その証としてとして「オレンジリング」が配布されます。

## 報告

## 2015.2.18 ハラスメント講座を開催しました

日時：平成27年2月18日（水）13：00～14：30

会場：法学部棟6号館2階J3講義室

参加人数：77名

2月18日（水）法学部にて、敦賀ひろき氏を招いて、「安心して働ける・学べる環境づくり～ハラスメント講座」を開催しました。性同一性障害の当事者として、性同一性障害について、幼少期からの経験や感じていたこと、また国内のガイドラインに沿った性別適合手術を経て男性戸籍を得た経験から、国内のガイドラインに沿うことの意義や性別適合手術に対する医療体制、性同一性障害者性別取扱特例法の現状や課題などをお話しいただきました。

参加者からは、「テレビ等で知ることでもできるが、実際に生の声を聞くことで、感じ方も違うし、より深く考えることができた」「詳しい手術の内容や、日本の現在の法と医療の矛盾など、このような機会でないとは知り得なかったことを理解することができた」「医療機関との連携が重要なポイントであることを知った。それだけでなく、法律や教育など様々な分野が変わっていかねばならないと感じた」などの感想がありました。



講師 敦賀ひろき氏



## 報告

## 2015.2.19～20 国際論文投稿セミナーを開催しました

日時：平成27年2月19日（木）～20日（金）

会場：香川大学医学部臨床講義棟、農学部DS304室

参加人数：89名（医学部）、68名（農学部）

2月19日（木）～2月20日（金）「国際論文投稿セミナー～これから英語論文を国際誌へ投稿する若手研究者・女性研究者・大学院生のために～」を開催しました。

19日は、香川大学医学部において、国際論文投稿セミナーⅠを開催しました。香川大学医学部の西山成教授、愛媛大学連合農学研究科のデニス・マーフィ先生、エルゼビア・ジャパン(株)の高石雅人氏に、英語論文作成ポイントや英語論文執筆時の抄録・参考文献データベースの活用方法について講演していただきました。

続く20日は、香川大学農学部において、国際論文投稿セミナーⅡを開催しました。医学部同様、デニス・マーフィ先生と高石雅人氏に講演していただきました。医学部での参加者は、8割が研究者であったのに対して、農学部では8割が学生でした。

アンケートでは、医学部・農学部とも8割以上の参加者が「大変満足」「満足」と回答しており、「英語論文に対する印象が変わった。挑戦してみたいと思った」「今まで以上に有用なツールの使用方法を学べて参考になった」などの感想がありました。



医学部会場の様子



農学部会場の様子



香川大学 西山成 先生



愛媛大学 デニス・マーフィ 先生



エルゼビア・ジャパン(株) 高石雅人 氏





男女共同参画推進室では、簡易ベビーベッドや搾乳機も用意しております。研究室でもご利用いただけますので、遠慮なくお問い合わせください。

男女共同参画推進室  
087-832-1055  
(内線：1055)



## 報告 各学部の休憩室の再整備を行いました

「学内でちょっと休める場所がほしい、各キャンパスに一時保育に活用できる場所を確保してほしい」男女共同参画推進室では、そんな声に応えるために休憩室の再整備を行いました。

### ●幸町キャンパス

【男女共同参画推進室】

整備内容：妊婦体験ジャケット、新生児模型、テレビ、DVDプレーヤー、遊具



### ●幸町キャンパス

【教育学部棟北2号館1階】

整備内容：遊具、布団セット（※ご利用の場合は、推進室へお申し付けください）



### ●林町キャンパス

【工学部管理棟3階4303室】

整備内容：ジョイントマット



### ●三木町医学部キャンパス

【大学病院東病棟7階女性当直室】

整備内容：折り畳み式ベビーベッド  
（※ご利用の場合は、職員係へお申し付けください）



### ●三木町農学部キャンパス

【農学部A棟1階】

整備内容：冷凍冷蔵庫



## 報告 2015.4.22 Afternoon Meetingを開催しました

平成27年4月22日、幸町キャンパス研究交流棟において、新任教員の研修会が開催されました。男女共同参画推進室では、学内の制度について説明した「ワーク・ライフ・バランス応援ハンドブック」、「ニュースレター」、四国5大学連携で作成した「四国の研究者ロールモデル集」で情報提供させていただきました。

昼休みは「歓迎！新任教員の皆さん」ということで、男女共同参画推進室にてランチ交流をしていただきました。参加者は、副室長の石井明先生、清水裕子先生とランチを共にしながら和やかな時間を過ごしました。



## ご案内 女性研究者活躍推進コンソーシアム形成事業ポータルサイト

「四国5大学連携女性研究者活躍推進コンソーシアム形成事業」の一環として、四国5大学連携ポータルサイトが開設いたしました。本事業は、徳島大学を代表機関校、香川大学、愛媛大学、高知大学を共同実施機関とし、鳴門教育大学並びに企業等他機関とも連携して、女性研究者の上位職登用促進、採用者・在籍者数の増加と離職率の減少、女性研究者の研究力向上を目指します。ポータルサイトでは、本事業の取り組み状況や、支援内容を知ることができます。また各大学で実施した研究力伸長セミナーをe-learningで受講することも可能です。（現在調整中）ぜひ皆さまの研究にご活用ください。



四国5大学連携女性研究者活躍推進コンソーシアム形成事業ポータルサイト

<http://www.awasapo.tokushima-u.ac.jp/shikoku/>

## ご案内 香大っこサポーターを募集します！

香川大学 男女共同参画推進室では、平成22年度より学生による託児ボランティア登録を実施しており、現在31名の学生が登録しています。今年度も学内の短時間預かり保育や、休日出勤時などの託児等にご協力いただける学生を募集します。イベントの際は事前にご連絡しますので、ご都合の合う時間帯にボランティアとしてぜひ参加してみてください！

登録は簡単！事前にお申込みいただき、下記の3ステップをクリアすればOK！今年度も、新生児模型や妊婦体験ジャケットを用いた模擬体験実習を行います！

### step1 香大っこサポーター説明会を開催します！

**7月8日(水) 13:30 ▶ 16:00**  
**場 所** 幸町キャンパス 北8号館2階  
821講義室・集団療法室(模擬体験実習会場)  
今年度も、新生児模型や妊婦体験ジャケットを用いた模擬体験実習を行います！

▲昨年の様子

### step2 DVD受講

- 1.子どもの発達と遊び
- 2.大学研究者の仕事と研究そして暮らし
- 3.共稼ぎの家庭のイクメンパパのとりくみ
- 4.子どもの病気と看護基礎知識

※推進室よりDVDを貸出しますので、自宅での受講となります。

### step3 託児体験実習

**10月1日(木) 10:00 ▶ 14:30**  
**場 所** 幸町キャンパス 北8号館2階  
集団療法室

実際に子どもたちとふれ合ったり遊んだりします！

▼お申込みは下記のアドレスもしくはQRコードを読み込むとメールフォームが立ち上がります。お名前・ご連絡先を記入して送信！後ほど詳細をお知らせします！

[sankaku-room@ao.kagawa-u.ac.jp](mailto:sankaku-room@ao.kagawa-u.ac.jp)



# 平成27年度男女共同参画推進室室員のご紹介

昨年度は大変お世話になりました。平成27年度もよろしくお願いいたします。

## 【室長・副室長】

室長	早川 茂 理事
副室長	竹田 香織(コーディネーター)
副室長	石井 明 教授(工学部)
副室長	清水 裕子 教授(医学部)
副室長	小方 朋子 准教授(教育学部)

## 【その他の職員】

研究協力G	山下 純男 リーダー
給与福利G	田中 正昭 リーダー
人事G	岡本 晃 リーダー
事務補佐員	妹尾 悠香里

## 【男女共同参画推進委員】

教育学部	岡 晋平 教授
教育学部	片岡 元子 准教授
法学部	藤井 篤 教授
法学部	佐川 友佳子 准教授
経済学部	岡田 徹太郎 教授
経済学部	大杉 奉代 准教授
医学部	清水 裕子 教授

医学部	森上 純子 助教
工学部	石井 明 教授
工学部	松下 春奈 講師
農学部	奥田 延幸 教授
農学部	野村 美加 教授
連合法務研究科	細谷 越史 准教授
地域文化研究科	吉澤 康代 講師

## 相談窓口

男女共同参画推進室では、仕事・育児・介護等との両立、教育・研究・修学の問題など各種相談に応じます。「どこに相談していいかわからない」という場合も、お気軽にご利用ください。

### 【コーディネーターによる相談室】

男女共同参画推進室のコーディネーターが相談に応じます。心理相談や育児や介護に役立つ社会資源の情報提供も行っています。お気軽にご相談ください。



### 【男女共同参画推進室委員による相談】

男女共同参画推進室委員の先生方が相談に応じます。研究分野を選択するのにアドバイスがほしい、研究上のことで困ったときなどご連絡いただければ、男女共同参画推進室でご紹介します。



香川大学 男女共同参画推進室

香川県高松市幸町1-1  
北5号館1階

TEL : 087 (832) 1055  
内線 : 1055  
FAX : 087 (832) 1057

<http://www.kagawa-u.ac.jp/sankaku/>

[sankaku-room@ao.kagawa-u.ac.jp](mailto:sankaku-room@ao.kagawa-u.ac.jp)